

子家センの
子育てLabo

子ども家庭センターのスタッフが子育てについての情報を発信していきます！



今月のトピック
初めての妊娠子育てにドキドキワクワク
・・・とはいえ育児は大変

相談窓口のご案内

- 子どもやご家庭に関すること
子ども家庭センター
☎0965-62-3456
- 妊娠・出産・子育てに関すること
健康センター
☎0965-52-7154
- 妊娠中～子育て中の親子の交流の場
子育て支援センター
☎0965-62-3456

子育て中は忙しい。育児以外にも家事や仕事に体がいくつあっても足りないくらいです。子どもが成長していく姿を見るのは嬉しいけれど不安になったりしてしまうこともありますよね。「私こんなに頑張ってるのに」「うちの子だけ変なのかな」「子育て疲れたな」「こっちは泣きたいよ・・・」思わずそう思ってしまったことがあるという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

迷いや悩みが生まれるのはそれだけ向き合っているから。それぞれ一生懸命頑張っているからこそです。一人で悩まず周りに声をかけてくださいね。町では、相談の内容に応じた相談窓口を準備しています。



人権が尊重され、
生きがいを感じられるあたたかい町



男性は黒、女性は赤の
時代ではない!!

問 生涯学習課 ☎0965-52-5860

毎月11日は人権を確かめあう日です

人権に関する動画を放映します。皆さんの参加をお待ちしています。自由にご覧ください。

- テーマ 「差別をなくし誰もが輝く人権のまちに」大里耕守さん
- 日時 7月11日 ㊤ 13時30分
- 場所 氷川町文化センターロビー

先日テレビで、ランドセルのセールについて放送が行われていました。インタビューの中で、店員さんは「今は男の子は黒、女の子は赤の時代ではありません。性別にとらわれない、ジェンダーレスのランドセルを販売しています」と話していました。私はこの話を聞き「黒いランドセル」という話を思い出しました。小学校に一人の女の子が入学し、黒いランドセルを背負って、毎日通学を始めました。しかし、教室に入っては「男みたい」とからかわれ、学校の行き帰りに他の学年から悪口を言われ、心を傷つけられました。女の子はとうとう転校する

人になりました。実は、彼女には3歳上のお兄ちゃんがいて、小学校に入学後、小児がんに冒され、3回目のランドセルを背負うことなくこの世を去ってしまいました。妹の彼女は「大好きなお兄ちゃんの黒いランドセルを背負って、一緒に学校に行く」と強く望み登校していたのでした。

人にはそれぞれ事情があるものです。相手の立場になって考えるなど、思いやりの気持ちを持って行動していくこと、男性は黒、女性は赤というような「偏ったものの見方や考え方」ではなく、自分自身でしっかり考え、判断していくことが大切なことではないでしょうか。

町民 文芸

投稿先 〒869-4814 氷川町島地642番地 企画財政課宛（毎月5日必着）

短歌

- 中三で初めてもらった賞状は
學術優等品行方正
西上宮 村内 一誠
- 石の上古き氷川の曲り淵
瀬音をかむり河童泳ぐや
北野津 井田 道寛
- こむらさきちぢみちりめん肥後昔蒲
古代よりのつかい人かな
西野津 古崎 スエノ
- ひた走る車の窓は草原美
バラ香彩る阿蘇山路
西野津 古崎 栄子
- 竜峰山の稜線を目で追いその次に
じっと手相を見る眼の体操
西上宮 廣瀬 小亀
- 朝食のテーブルはなやぐカーネーション
二代目社長の思いに感謝
西上宮 廣松 真実子

俳句

- 米寿をも迎へんとする暑さかな
西上宮 村内 一誠
- 河童泳ぐまぼろしを見し夏の川
北野津 井田 道寛
- 絹衣着せて菖蒲の晴れ姿
西野津 古崎 スエノ
- 新緑やどの弁当にも混ぜにぎり
西野津 古崎 栄子
- 鉢植えのゴーヤがやっど雌花つけた
西上宮 廣瀬 小亀
- いまは昔げんげ畑に孫と吾と
西上宮 廣松 真実子
- 菜種梅雨水路二つに別れ行く
西上宮 山下 環

6年生が授業で
俳句を作りました

放課後の道にかげろうアリゆれる
竜北東小 松永 依知（高塚）

iモード事件（蔵出し）
法道寺 本田 花風

著者、松永真理は本編発（2000年）以前、リクルート編集長で政府税制調査委員として世に知れていた。iモードは、話すだけの携帯電話をインターネットに接続するサービスを実現した。

携帯電話の液晶画面に載せるコンテンツ（情報の中身）を配信、eメールのほか、情報ネットワークの利用など、世界に先がけたIT革命でした。

真理と携帯電話、どんな関わりがあるかはその本を見ればわかりますが、ドコモと言う一企業との開発にあたるいきさつを説きほぐします。

真理はドコモと関わる前、リクルートで重役の道が約束されていた。そんな折、熊本で印刷会社を経営している橋本から「真理ちゃん」と電話があった。橋本との交流は「離論」（細川護熙・岩国哲人著）を読んだ真理は熊本の若手経営者の活躍を確かめようと米熊のときに始まる。その橋本から、「真理ちゃんに紹介したい人がいる、会ってほしいか」と。その人物が「ドコモの部長、榎忠一」で榎と橋本は、榎が九州支社にいた際、橋本は毎晩のように酒を飲みながら榎に薫陶を施した。酒をあまり飲まない榎が橋本を頼りにしていた、その橋本から推薦されたのが「真理」である。出会いは四人で、もう一人は通産省からマッキンゼーのコンサルタントをしている東大卒の「横浜信一」、榎は早稲田理工修士卒。橋本は「二人とも頭はよかばってん話は面白いな、覚悟して」と釘を刺されていた。



八火図書館
だより

☎0965-62-3489

梅雨明けも間近。これから本格的な夏の到来です。図書館では子どもたち向けの夏休みにおすすめの本をはじめ、大人も楽しめるいろいろな本を準備して、皆さんをお待ちしています。夏の計画の1つとして読書をおすすめします。



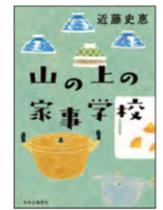
新着図書紹介

- 一般書
- 俺たちの箱根駅伝 上・下 池井戸 潤
- うまいダッツ 坂木 司
- もう明日が待っている 鈴木 おさむ
- なぜ働いていると本が読めなくなるのか 三宅 香帆

- 児童書
- オバケや 富安 陽子
- くろねこちゃこのぼうけん 相野谷 由起
- そそそそ たなか ひかる
- 都会のトム&ソーヤ 21 はやみね かおる

おすすめ図書

山の上の家事学校
近藤 史恵



妻子と分かれた新聞記者が男性だけが通うことのできる「山之上家事学校」に通うことに。そこにはさまざまな事情を抱える生徒が通っていて・・・忙しすぎて生活が後回しになっている大人達への応援歌！

7月生まれの作家
上橋 菜穂子
（昭和37年7月15日～）

東京都出身の児童文学作家・文化人類学者。代表作は、世界各地で翻訳されている「獣の奏者」や「守り人」シリーズ、本屋大賞を受賞した「鹿の王」です。数々の賞を受賞し、日本人で2人目の国際アンデルセン賞の作家賞も受賞しています。